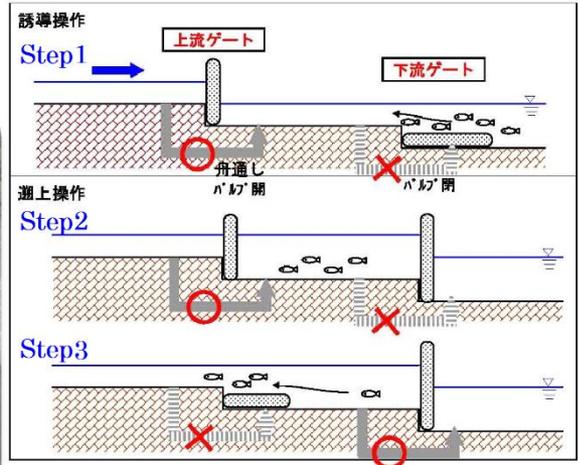




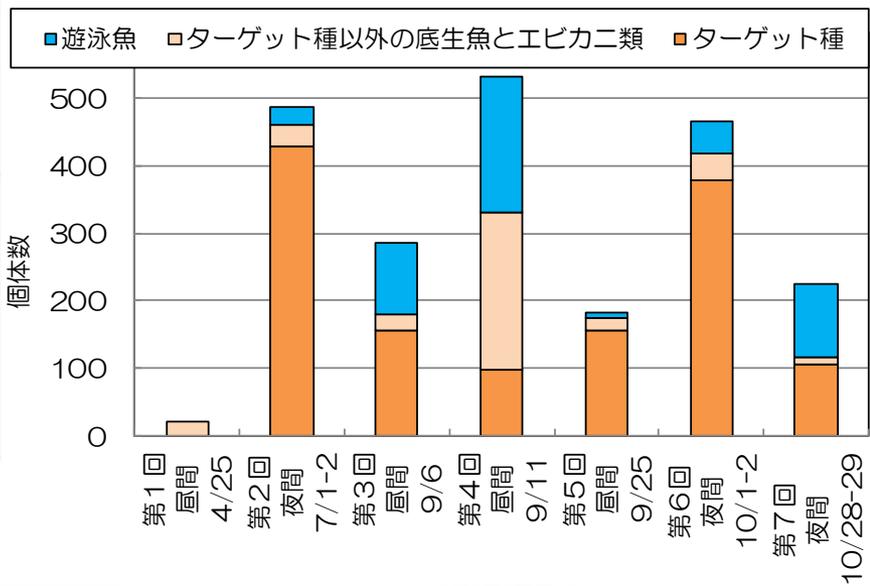
# 高瀬堰からのお知らせ(第20号)

## 舟通しを魚道として活用しています！(令和元年度調査速報)

- 月に数回の運用を行っています。このうち、5月上旬～10月下旬の計7回の調査で、29種2,199個体が確認されました。
- 約3割(643個体)がテナガエビでした。そのほか、カジカ中卵型や又マチチブなど魚道を上るのが苦手な魚などが確認されています。
- 今後も、舟通しを魚道として運用することで、川を移動する動物の支援を行っていきます。



下流側のゲートから順番に開けて、上ってきた魚などを上流側へ移動させてあげています。



### 主なターゲット種: 魚道を上るのが苦手な種の代表です



テナガエビ



カジカ中卵型



又マチチブ